

「多くの方に 魚沼のきのこを  
たくさん食べてもらいたい」



魚沼地域では、平成20年度から安全安心の取組「魚沼きのこGAP（ギャップ）認証」を始めました。  
GAP（ギャップ）とは、Good（良い）Agricultural（農業の）Practice（実践）の略です。



GAP 認証審査の様子

GAPは農産物生産者が抱える課題に対し、対策を決め、記録・点検し、改善を繰り返すことで解決していく取組です。「魚沼きのこGAP認証」には異物混入防止など、国のガイドラインに基づく56の審査項目があり、GAPの取組を続け、認証審査をクリアした生産施設は右のロゴマークが使用できます。ロゴマークは魚沼地域で生産された「安全安心なきのこ」の証なのです。



私達が「魚沼きのこ」を作っています



安全安心のブランド  
「魚沼きのこ」は  
このロゴマークが目印！



商品ラインナップはHPをご覧ください

魚沼きのこ

検索



<http://uonumakinoko.jp/> 魚沼きのこ・山菜振興協議会